

射水市立射北中学校活動報告書

JRC精神「気づき 考え 実行する」を意識した取組について

◆JRC 活動の取組状況

全校生徒が参加する回収・募金活動

- アルミ缶・ベルマーク回収（6月・7月・10月）
 - 1円玉募金・赤い羽根共同募金（11月）
 - フードドライブへの参加・書き損じはがきの回収（1月）
- 全校生徒が高い意識をもって取り組むことができるよう
JRC委員が中心となって校内放送や掲示で、活動の目的を
分かりやすく伝えました。



ボランティア委員・ボランティア部が中心となって進める活動

- 校内草むしり（4月）
- 花壇苗植え・水やり（5月～11月）
- ことぶき苑宛て行事飾り（通年）
～七夕・夏・ハロウィン・クリスマス・正月・ひな祭り～
- 校内清掃（7月・10月）
- ことぶき苑宛て年賀状作成（12月）



生徒が協力して、主体的に学校や地域の活動に取り組みました。飾りや年賀状は直接利用者さんに渡すことができませんでしたが、後日利用者さんが喜んでおられる様子を写真で見てやりがいを感じていました。どの活動も続けることは簡単ではありませんでしたが、生徒が互いに声を掛け合い、最後までやり遂げることができました。

◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

【ボランティア部部長の声】



僕たちボランティア部は、「気づき・考え・実行する 高めよボランティア精神」を目標に、一年間を通して積極的にボランティア活動をしています。部の主な活動内容は、学校の花壇の水やり、草むしり、苗植えです。そして、今年から新たに、校舎内の清掃活動や、七夕・ハロウィンといった行事をイメージして作った折り紙等の作品を、ことぶき苑に送る活動を始めました。

まず最初に行った活動は、苗植えです。数十個の苗を植えるのはとても大変でしたが、部員で協力して植えられました。毎日コツコツと水をやった花が花壇に美しく咲いている姿を見たときは、とても嬉しかったです。校舎内の清掃活動や、行事をイメージした作品作りでは、初めてのことばかりでとても苦労しました。清掃活動では普段清掃しないところを部内で役割分担して清掃しました。行事をイメージした作品作りでは、部員一人一人の特技を生かし、積極的に案を出し合いました。多くの苦労がありましたが、きれいになった学校の様子や、ことぶき苑の方々の笑顔を見たときはとても嬉しかったです。来年度も、様々な活動を通してボランティア精神を高める活動を継続して行ってほしいです。

【JRC委員長の声】



JRC委員会では「誰でも気軽に参加できる活動」を実施することに重点をおいて企画を考えました。

特によかったと思えた企画は募金活動です。募金を行うと聞くと、少しでも多くの金額を募金しなくてはいけないと思う人が多いと思います。そこで、金額に関係なく、多くの人に参加してもらえよう、例年行っている赤い羽根共同募金に加えて、新たに「1円玉募金」も実施しました。委員の呼びかけもあり、3日間で400枚を超える1円玉や多くの募金が集まりました。この結果は自分自身でも非常に嬉しく、達成感に繋がりました。

初めての経験で不安を感じる場面がたくさんありましたが、射北の思いやりの輪が広がっていくことを体感できる半年になりました。